

No.43

令和5年10月1日
発行

萩山町福祉協力員会より

はぎやま

編集・発行 萩山町福祉協力員会

地区長 亀井俊治

東村山市社会福祉協議会 Tel394-6333



萩山町いま＊むかし ⑨

「萩山公園(ざわざわ森)」

東村山郷土研究会会长 大井芳文

「萩山公園(ざわざわ森)
入口」



多摩湖自転車歩行者道(都立狭山・境緑道)に隣接し、萩山町にある「萩山公園」は武蔵野の雑木林の面影が残るステキな公園である。都市計画公園として昭和37年(1962)計画決定し、平成13年(2001)から供用開始され供用面積は3933m²ある。

「ざわざわ森」とは萩山小学校が平成12年に開校40周年を記念して名付けられた。平成14年2月に行われた「ざわざわ森の植物調査」によると212本の木の約40%がコナラ、約30%がエゴノキである。当時、高さ25m以上の木が4本(コナラ3本・アカマツ1本)あった。雑木林の地下には水が蓄えられ長い時間をかけて萩山通りの低地「オオカミクボ(大上窪)」に流れ、西武新宿線下を通り小平霊園脇の暗渠を抜けて、新青梅街道を越えると「出水川(年とらず川)」として姿を現す。東久留米市に行くと黒目川となる。

この地域は「東京女子高等師範学校(現お茶の水女子大学)郊外園」「西武テニスコート」等があり、今は「いっとき集合場所」「東京都認定民設公園・萩山四季の森公園」等になり、さらに令和3年度から7年度にかけて萩山公園(新規開設区域)が検討され進められている。防災機能の向上を目指し、多摩湖自転車歩行者道(都立狭山・境緑道)等との緑のネットワークの形成に向けた公園として整備されることを願ってやまない。(2023・7月)



「萩山公園」看板



「萩山公園」
看板の裏側



2023/07/11 08:10
2023/07/11

「大木(ケヤキ)とマンション
ブリリアエルシオ萩山」



新規開設区域
既開設区域
東京都認定民設公園区域
都市計画公園区域

NO	名前	本	%
1	コナラ	88	41.5
2	エゴノキ	66	31.3
3	エノキ	9	4.2
4	サワフタギ	7	3.3
5	ムクノキ	7	3.3
6	シユロ	5	2.4
7	ネズミモチ	5	2.4
8	クヌギ	4	1.9
9	サクラ	4	1.9
10	ムラサキシキブ	4	1.9
11	イヌシデ	3	1.4
12	アカマツ	2	0.8
13	カマツカ	2	0.8
14	マユミ	2	0.8
15	アオキ	1	0.5
	ウワミスザクラ	1	0.5
	ヤマグワ	1	0.5
	ミズキ	1	0.5
	計	212	99.9

9/2 萩山小学校 防災訓練 !!

萩山小学校防災教育で萩山小学校避難所運営連絡会主催による児童生徒への防災訓練(体育館や4つの教室を活用して7つのイベント講習)を実施しました。

学校公開日の為、保護者も見学に参加しての訓練となりました。

写真の他に「防災倉庫の中身」(3・4年生)、「避難所でのトリアージ」(5・6年生)がありました。



講座「避難所運営連絡会の役割」「災害と気象情報」5・6年生

「避難所でのくらし」はテントや段ボールベッドの組み立てなど。
1・2年生

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62

63

64

65

66

67

68

69

70

71

72

73

74

75

76

77

78

79

80

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

121

122

123

124

125

126

127

128

129

130

131

132

133

134

135

136

137

138

139

140

141

142

143

144

145

146

147

148

149

150

151

152

153

154

155

156

157

158

159

160

161

162

163

164

165

166

167

168

169

170

171

172

173

174

175

176

177

178

179

180

181

182

183

184

185

186

187

188

189

190

191

192

193

194

195

196

197

198

199

200

201

202

203

204

205

206

207

208

209

210

211

212

213

214

215

216

217

218

219

220

221

222

223

224

225

226

227

228

229

230

231

232

233

234

235

236

237

238

239

240

241

242

243

244

245

246

247

248

249

250

251

252

253

254

255

256

257

258

259

260

261

262

263

264

265

266

267

268

269

270

271

272

273

274

275

276

277

278

279

280

281

282

283

284

285

286

287

288

289

290

291

292

293

294

295

296

297

298

299

300

301

30

ハギヤマミライ

萩山八幡神社例大祭 「赤ちゃん泣き相撲大会」から

令和5年9月2日



「萩山八幡神社」では毎年9月の第一土曜・日曜に例大祭が開催されます。中でも「赤ちゃん泣き相撲大会」は大変人気の行事で、萩山町にお住いの方が参加可能です。

泣き相撲大会に参加した親子は記念撮影や、記念参加品の子どもの名前が入ったお札がもらえます。

他にも、子どもゲーム大会や、人形劇公演等も開催され、とくに子どもが楽しめるお祭りですが、もちろん太鼓山車やお囃子も登場し、街を練り歩きます。

年々の子どもたちの成長を感じることができる、地域に根付いたお祭りです。

東村山市ホームページより

撮影にご協力いただきました萩山八幡神社崇敬会の皆様、赤ちゃんとご家族の皆様に心より感謝申し上げます。

第46回萩山町民運動会

4年ぶりの町民運動会！

小さなお子さんや親子で参加できる種目も多数企画 参加賞や抽選会での賞品も多数用意しています

日時：令和5年11月12日(日) 9:00～12:00

場所：萩山小学校 校庭 ※雨天時は体育館で実施

抽選会：12:00～

主催：萩山町体力つくり推進委員会

後援：萩山町各自治会／萩山町各商店会



自転車マナー講座

主催：
萩山町福祉協力員会



8月30日に萩山公民館で「自転車マナー講座」が開催され、約40名が参加しました。以下は参加された方々の感想です。

- ❖ 会場では参加者が座る椅子を円形に置き、中央で萩山駐在所の高木さんが実地を見てくれたのは良かった。質問もしやすかった。
- ❖ 自分たちが危険と思っていた箇所の自転車での正しい通行の仕方が良く分かった。
- ❖ 自転車は車両なので、信号は車両用で動くけど、横断歩道を渡る時は、自転車を降りて歩いて知らなかつた！
- ❖ ヘルメットってすごく高いのではなくてもいいそうで、ちょっと安心。
- ⌚ すご～く勉強になりました!!

「自転車安全利用5則」 を守りましょう！

- ① 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- ② 交差点では信号と一時停止を守って
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ ヘルメットを着用



最初に、自転車安全利用5則について、事例を挙げながら説明して頂きました。



東村山警察署の松本さん、村田さん、萩山駐在所の高木さん、ありがとうございました。



日頃自転車に乗っていて、危険と感じる個所や事柄について、多くの方より質問がありました。

編集後記

これを書いているのは9月中旬ですが、10月に入つても厳しい残暑が予想されています。皆様いかがお過ごしでしょうか。

今号は、9月防災月間を踏まえ、自身の身を守るために情報が、たくさんありました。気候変動による水害や、大きな災害のニュースも増え、身近で役に立つ情報と、近隣の連帯が大切さを増している、と感じます。

歴史ある、大好きな萩山で、楽しく笑顔の秋を！と願い編集後記と致します。

(N.S.)

*皆様の投稿をお待ちしています。

FAX: 042・391・1405

萩山町4・15・19島田宛

夏川にさつと小石は五度はずみ
総走の飛騨の山々星涼し
子供らも親もずぶぬれ川遊び
慎水
老鷺と歌声交わす多摩湖道
炎天下それでも通院われも又
泣き止みて児の指さす遠花火
添寝して伽に眠る嬰涼し
景以
則穂
沙萌
千秀
紀沙

はぎやま わいわい 五・七・五

「はぎやま」編集委員

市川慎吾・岩佐尚子・亀井俊治・斎藤和子・佐藤典子
島田久仁・白井悦子・羽根川雅美・藤野千代(五十音順)